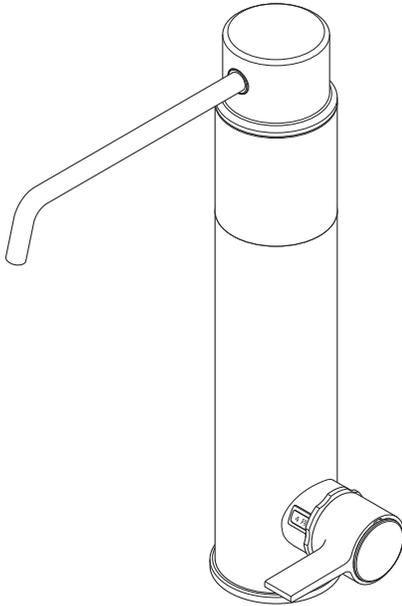


取扱説明書

浄水器専用水栓 品番 K1600(Z)PC



- このたびは、お買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
ごぞいます。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使い
ください。
特に「安全上のご注意」(2~4ページ)は、ご使用前に必ず
お読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読み
ください。
- 保証書は、「お引渡し・販売店名」などの記入を必ず確かめ
てください。

安全上のご注意	2~4	はじめに
漏水をした場合の処置	4	
各部の名前	5	
ご使用の前に	6	使いかた
水を出す・止める	7	
止水栓による流量の調節方法	7	
凍結予防のしかた	8	
浄水カートリッジ交換のしかた	9~11	お手入れのしかた
お手入れ方法	12	
吐水口の清掃方法	12	
定期的な点検	13	
定期的な部品交換	14	困ったとき
故障かな?	15	
交換部品	16~17	
浄水カートリッジ仕様	18	
保証書	19	保証とアフターサービス
保証とアフターサービス	20	

保証書付き

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害・物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

●表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

●お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です



この絵表示は、「分解禁止」内容です



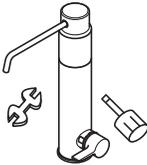
この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です

警告

加工および接合、市販浄水器具等の取り付けなどの改造はしない



禁止

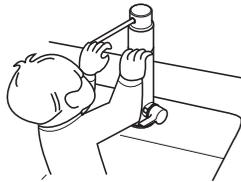


器具が破損し、けがをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

小さいお子様だけの使用はしない



禁止



器具が破損したり、けがをするおそれがあります。

決められた項目以外の分解・点検はしない



分解禁止

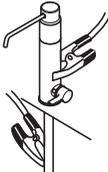


器具が破損し、けがをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

解氷機を使用する際は、水栓(給水管含む)には通電しない



禁止



水栓や給水管が発熱し、破損して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

⚠ 注意

器具に乗ったり、吐水口を引っばったり、よいかかったりして無理な力を加えない
吐水口先端に重いものを下げたり力をかけて回さない



禁止

器具が破損し、けがをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



めっき部品はぶつかけたり、落としたりしない
鋭利な物や硬い物をあてない



禁止

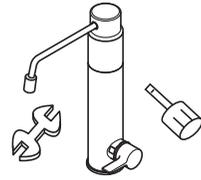
めっきの表面が割れてけがをするおそれがあります。



吐水口には何も取り付けない



禁止



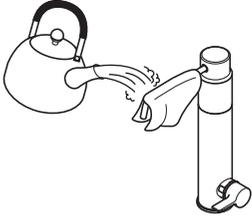
器具が破損し、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

40℃より高温の湯をかけない



禁止

器具が破損してけがをするおそれがあります。



カートリッジを落としたり、強い力を与えない



分解禁止

カートリッジが破損・変形し、浄水効果が発揮されないおそれがあります。

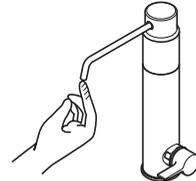


吐水口は清潔を保つため、汚れた手で触らない



禁止

飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。



浄水は金魚や熱帯魚等、飼育水としては使用しない



禁止

残留塩素除去が不十分な場合、魚が死ぬおそれがあります。

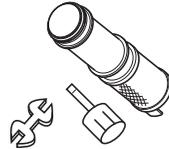


カートリッジは他の用途に使用したり、分解しない



分解禁止

カートリッジが破損・変形し、浄水効果が損なわれるおそれがあります。

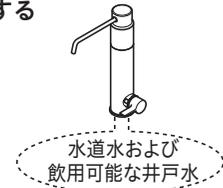


水道水および飲用可能な井戸水を使用する



必ず守る

飲用可能な水以外を使用すると故障や水漏れの原因になったり、体調を損なうおそれがあります。



35℃より高温で使用しない



必ず守る

35℃より高温でご使用になるとカートリッジが破損するおそれがあります。



毎日、使い始めは、約10秒間浄水を流してから使用する



必ず守る

カートリッジ内に残っていた水によって体調を損なうおそれがあります。



2日以上使用しなかった時は、1分以上浄水を流してから使用する



必ず守る

カートリッジ内に残っていた水によって、体調を損なうおそれがあります。



長期間使用しない場合や、凍結が予想される場合は、浄水カートリッジを取りはずして、清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管する



必ず守る

そのまま放置すると飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。



浄水をくみ置きする場合は、清潔な容器に入れて密封した状態で冷蔵庫に保管し、その日うちにご使用ください



必ず守る

長時間くみ置きすると飲用に適さない水となり、体調を損なうおそれがあります。



カートリッジ交換の際は、必ず専用品を使用する



必ず守る

専用品以外を使用すると、本来の性能が得られなかったり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



はじめに

⚠️ 注意

カートリッジは適切な交換時期(1日10L使用で約4か月)に交換するまたは、十分な流量が得られなくなったら交換する



必ず守る



飲料水に適さない水が流出し体調を損なうおそれがあります。また、カートリッジ内圧の負担がかかり故障の原因となります。

カートリッジ交換後は、1分以上浄水を流してから使用する



必ず守る

1分以上

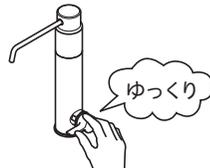


保管カートリッジの場合、カートリッジ内に残っていた水で体調を損なうおそれがあります。交換後の場合は、性能が十分に発揮されないことがあります。なお、流量の安定まで2~3分かかる場合があります。

レバーハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがあるためゆっくり操作する



必ず守る



漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

めっきの表面が割れた場合は使用しない



必ず守る

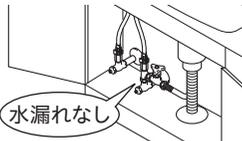


けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品に交換してください。

定期的(月1回)に配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認する



必ず守る



部品の劣化・摩耗などによる漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

定期的(月1回)に水栓取り付け部のがたつきがないか確認する



必ず守る



配管に負担がかかり、漏水して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

時々、吐水口を左右に回転させる



必ず守る

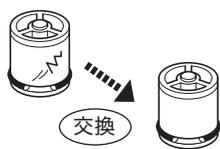


長期間回転させないと回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また、無理に回そうとすると水漏れの原因になります。

逆止弁は早めの点検・交換をする



必ず守る



正常に機能しないと、一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

修理技術者以外の人は水栓本体内部を分解しない



必ず守る



故障や水漏れの原因となります。

メンテナンスは本体を保持しながら行う



必ず守る



吐水口やレバーハンドルを持ってはずすと破損し、漏水のおそれがあります。

凍結が予想される際は、一般地用の場合は配管に布を巻くなど凍結を防止する
寒冷地用は配管と水栓金具の水抜き操作をする



必ず守る



凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

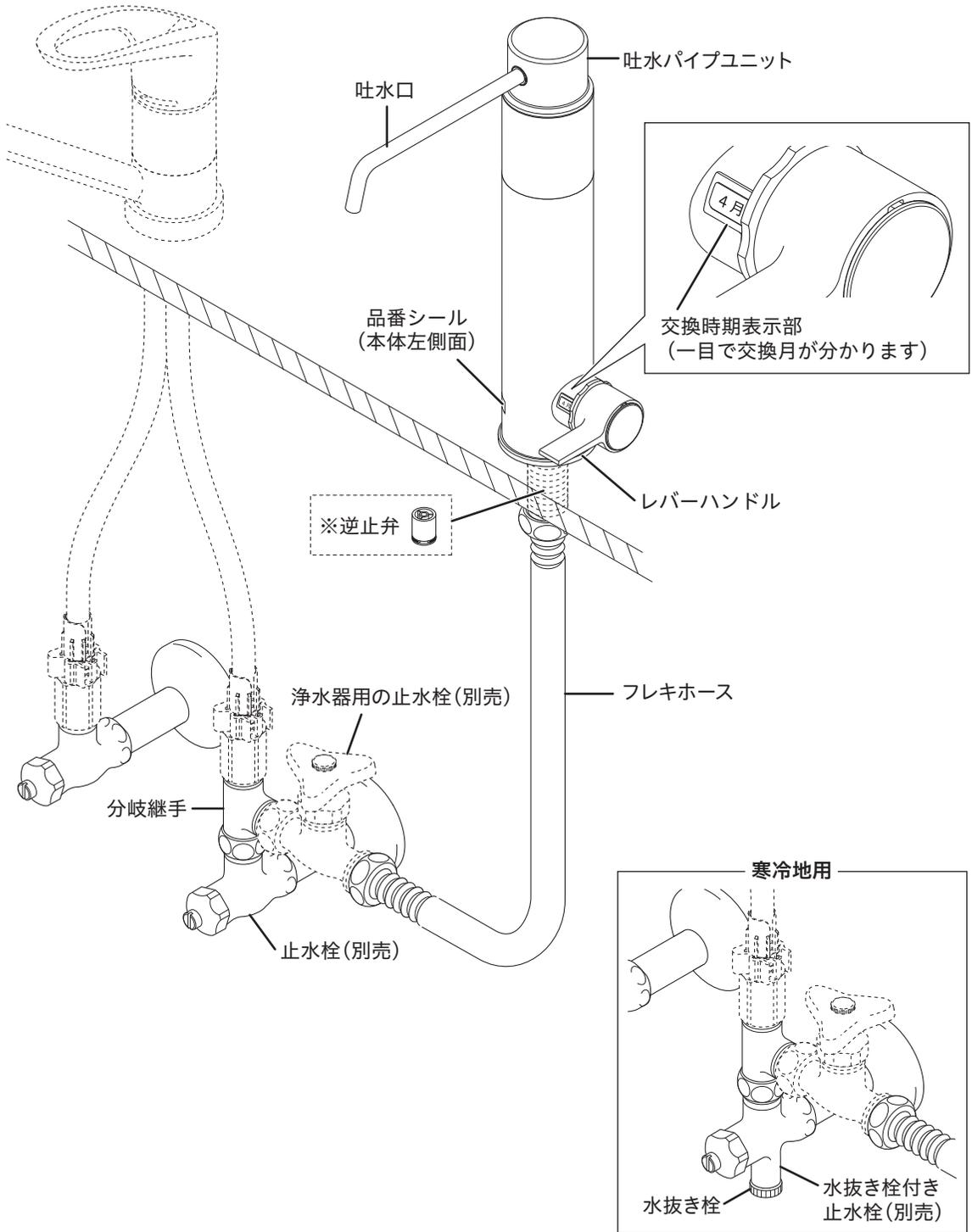
はじめに

漏水をした場合の処置

漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

各部の名前

※逆止弁は仕様により付いていないものがあります。



はじめに

使いかた

ご使用前に

必ず付属のカートリッジを取り付けてください。

ご使用前はカートリッジが取り付けられていませんので、このままでは水道水がそのまま吐水され、浄水が出ません。

カートリッジを取り付ける際は、必ずOリング側を吐水パイプユニットに差し込んでください。

正しい方向で取り付けないと、カートリッジが破損するおそれがあります。

カートリッジの取り付けかたは「浄水カートリッジ交換のしかた」(9~11ページ)を参照してください。

⚠ 注意



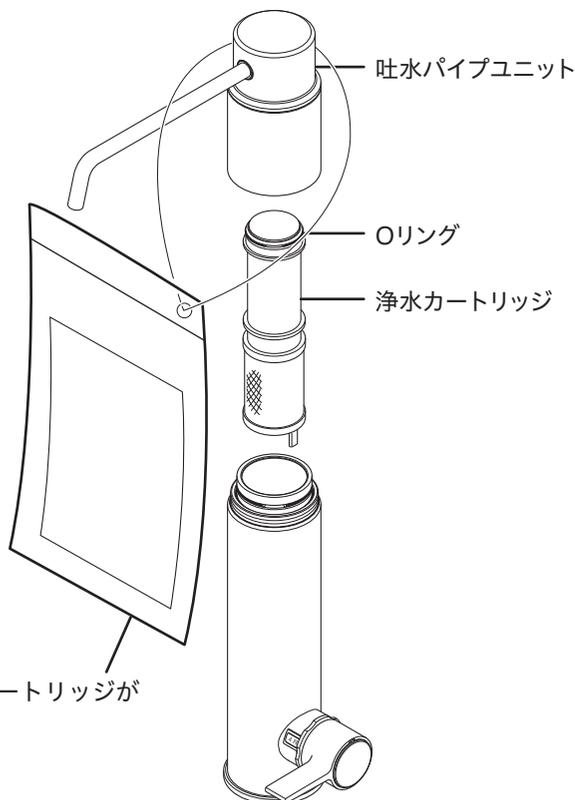
禁止

- ・カートリッジ取り付け時以外はむやみに触らない
- ・カートリッジに衝撃を与えたり、分解しない
浄水性能が維持できなくなるおそれがあります。
- ・吐水口は清潔を保つため、汚れた手で触らない
飲料水に適さない水が流出し、体調を損なうおそれがあります。

カートリッジを取り付ける前に、水道水を濁りがなくなるまで流してください。

水道工事の際に大量のサビやゴミが水道水に混入する可能性があるため、これらを流し出さないとカートリッジが早く目詰まりします。(流量減少と塩素などの除去性能低下が早くなります。)

水栓本体から水があふれ出る場合がありますので、布(タオル)などを水栓本体のまわりに敷くことをおすすめします。



使いかた

水を出す・止める

レバーハンドルを上にはげると吐水、下いっぱいまで下げると止水します。

⚠ 注意

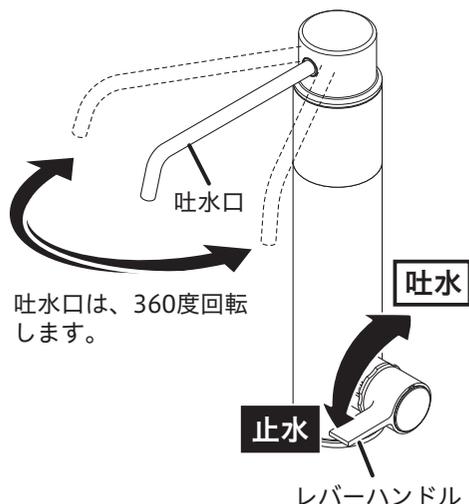


必ず守る

レバーハンドルはゆっくり操作する
ウォーターハンマー（水撃）音が発生し、配管からの漏水により家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

お願い

浄水器用水栓は、レバーハンドルで止水しても、止水するまでに若干の時間を要します。
これは本体の残圧によるもので止水不良ではありません。



吐水口は、360度回転します。

止水栓による流量の調節方法(止水栓は本体には同こんされていません。別売です。)

水圧が高い所で使用される場合は、流量が多くなるため、浄水器としての性能を維持できなくなったり、カートリッジの交換時期が早くなったりするおそれがありますので、浄水器用の止水栓(別売)を設置してください。

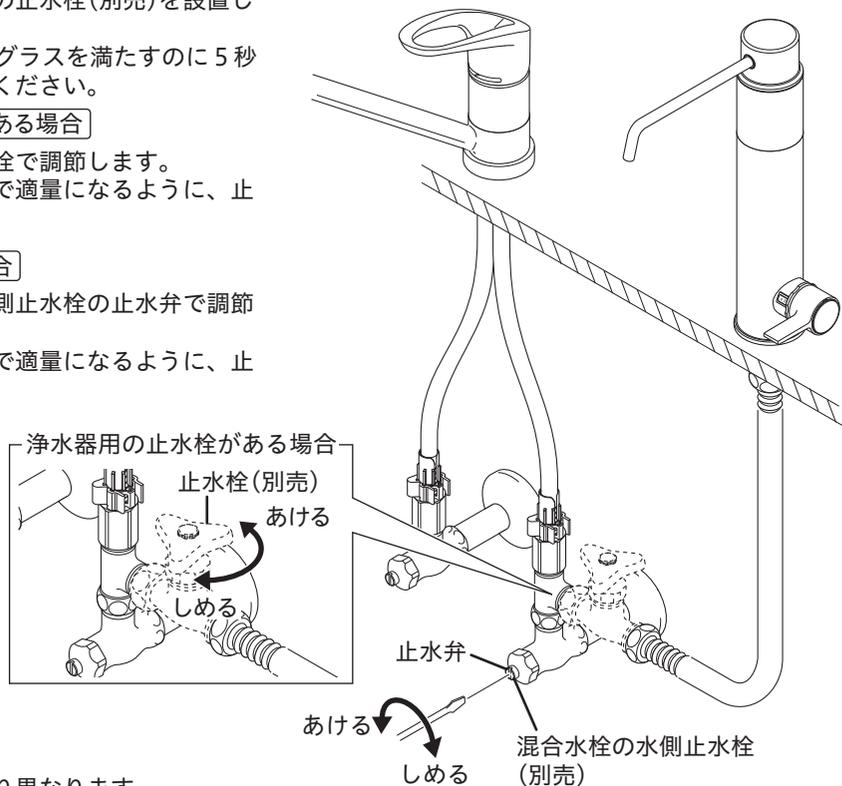
流量調節の目安は180mlのグラスを満すのに5秒程度となるように調節してください。

浄水器用の止水栓(別売)がある場合

流量の調節は浄水器用止水栓で調節します。
レバーハンドルが全開吐水で適量になるように、止水栓で調節します。

浄水器用の止水栓がない場合

流量の調節は混合水栓の水側止水栓の止水弁で調節します。
レバーハンドルが全開吐水で適量になるように、止水弁で調節します。



図は設置例です。
止水栓の形状はタイプにより異なります。

凍結予防のしかた

- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
凍結による部品の破損は、保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
なお、氷点下になる場合は、凍結予防の処置をしてください。

警告



禁止

解氷機を使用する際は、水栓(給水管含む)には通電しない
水栓や給水管が発熱し、破損して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

注意



必ず守る

凍結が予想される際は、水栓金具の水抜き操作をする
凍結破損で漏水し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

一般地仕様水栓の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。
浄水カートリッジをはずし、清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管します。(浄水カートリッジ交換のしかた 参照)
・配管部に布を巻きます。

寒冷地仕様水栓の場合

器具のみの水抜き (配管に水抜き栓がない場合)	配管からの水抜き (配管に水抜き栓がある場合)	操 作
	①	配管の水抜き栓を操作します。(給水元の水抜き栓の操作)
②		混合水栓の水側止水栓の止水弁(1か所)または浄水器用に立ち上げた止水栓の止水弁(1か所)を締めます。
③	③	レバーハンドルを上げます(吐水状態にする)。
④	④	吐水パイプユニットの締付ナットを回して取りはずします。
⑤	⑤	浄水カートリッジをはずし、清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管します。(浄水カートリッジの交換 参照)
⑥	⑥	止水栓の水抜き栓を開けて水を抜きます。

水抜き後 通水を再開する場合

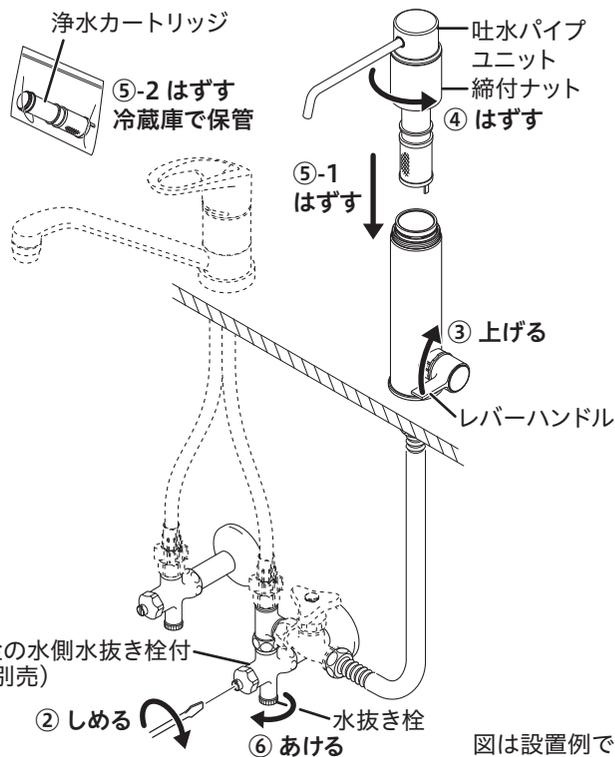
【お願い】

上記と逆の手順で操作して通水を再開してください。必ず水抜き栓がしまっていることを確認して、レバーハンドルを下げて(止水状態)から通水してください。

通水を再開しても水が出ない場合

レバーハンドルを上げて(吐水状態)、しばらくお待ちください。
これは水栓内に残った水滴が凍りついて起こる現象です。異常ではありません。

使いかた



図は設置例です。

浄水カートリッジ交換のしかた

浄水カートリッジは水道水中の濁りや塩素などを除去するため、流量が少なくなるとともに、塩素などの除去性能も低下します。

以下のような場合は、必ずカートリッジを交換してください。

- 流量が約1L/分以下(180mLのグラス1杯10秒)に減少した。
- 流量が急激に減少した。
- 浄水にカルキ臭やカビ臭がするようになった。

交換時期の目安

使用可能な総ろ過水量の目安は1,200Lです。

1日に10Lご使用の場合：約4か月

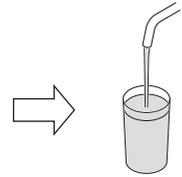
1日に20Lご使用の場合：約2か月

使い始め



グラス1杯
5秒程度

交換時期



グラス1杯
10秒以上

- 流量は水圧により変動します。おおまかな目安と考えてください。

カートリッジの交換時期は、使用量、水圧、水質(濁り、赤さび、井戸水、その他)などや給水設備の汚れ、配管の老朽化などによって、目安より大幅に早くなる場合があります。また配管工事のあとなども、目安より大幅に早くなる場合があります。

お願い

- ・新築やリフォーム、受水槽・配管などの掃除や断水後、および水道工事の際は、大量のさびやゴミが水道水中に混入する場合がありますため、カートリッジをはずした状態で水道水を流し、濁りがなくなってからカートリッジを取り付けてください。
- ・飲料・調理用水以外は、水道水をご使用ください。浄水のみを長期間使用すると、塩素を含まない(殺菌できない)ため、シンクの排水管に雑菌が繁殖し、異臭が発生する場合があります。

きれいな水を使用していただくために

- ・流量が多くなりすぎないように、レバーハンドルで調節してください。使い始めの流量の目安は180mLのグラス1杯5秒程度です。
- ・カートリッジ交換後、ご使用になるときは1分以上浄水を流してからお使いください。
- ・毎日、浄水の使い始めは、約10秒間浄水を流してからお使いください。
- ・2日以上使用しなかった時は、浄水を1分以上流してからご使用ください。
- ・旅行などで長期間(目安：約1週間以上)ご使用にならない場合は、浄水カートリッジをはずして清潔なビニール袋に入れ、袋の空気を抜いて口を閉じてから冷蔵庫で凍らせないように保管してください。
- ・1か月以上ご使用にならなかった場合はカートリッジの交換をおすすめします。(カートリッジ内の水が変質することがあります。)

浄水カートリッジ交換のしかた

⚠ 注意



カートリッジ交換の際は、必ず専用品を使用する
 専用品以外を使用すると、本来の性能が得られなかったり、漏水で家財などを
 必ず守る ぬらす財産損害発生のおそれがあります。

浄水カートリッジ交換時のお願い

- ・浄水カートリッジの交換時は必ず樹脂部分を持ってください。
- ・浄水カートリッジのOリングにはグリスをつけないでください。
- ・浄水カートリッジの先端には触らないでください。
- ・浄水カートリッジを逆向きに取り付けしないでください。
 逆向きに取り付けた場合、カートリッジが破損し使用できなくなるおそれがあります。

Oリングにグリスを
 につけない

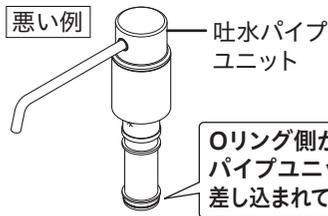
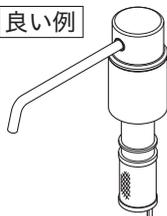
先端部を
 触らない

良い例

悪い例

樹脂部分を持つ

Oリング



吐水パイプ
 ユニット
 Oリング側が吐水
 パイプユニットに
 差し込まれていない

※浄水カートリッジの先端が黒ずんで見えたり、黄ばんで見えたりすることがありますがカートリッジの
 性能には影響はありませんので安心してご使用ください。

浄水カートリッジの取りはずしかた

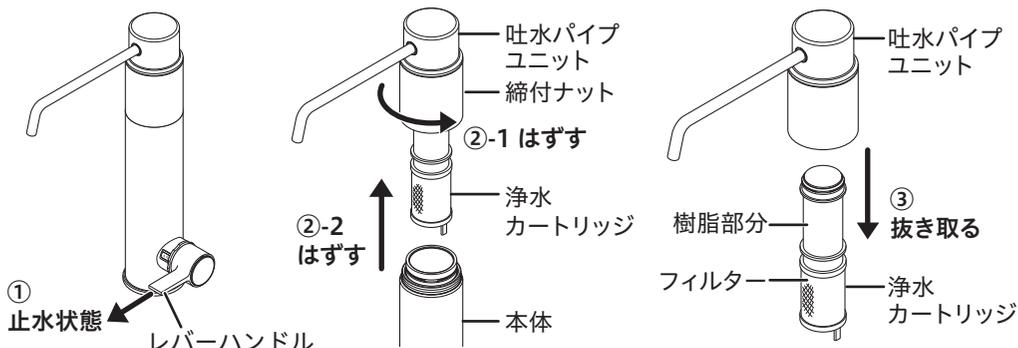
- 1 レバーハンドルを下げて、水が出ないことを確認します。
- 2 吐水パイプユニットの締付ナットを回して取りはずし、カートリッジごとまっすぐ本体から引き出します。

お願い 吐水パイプユニットが固くてはずれない場合は、ゴム手袋などを使用してはずしてください。
 工具は傷がつくため使用しないでください。

- 3 吐水パイプユニットから浄水カートリッジを抜き取ります。

お願い 浄水カートリッジは樹脂部分を持って抜き取ってください。
 フィルターを持って抜き取るとカートリッジが破損するおそれがあります。

使
 い
 か
 た



- 4 ●カートリッジ交換の場合
 使用済みカートリッジは燃えないゴミとして各地域のゴミ収集規定に従って廃棄してください。
 ●凍結が予想される場合・長期間使用しない場合
 はずした浄水カートリッジを清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管してください。

⚠ 注意



**はずした浄水カートリッジは清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で
 保管する**
 必ず守る そのまま使用すると飲用に適さない水が流出し、体調を損なう可能性が
 あります。

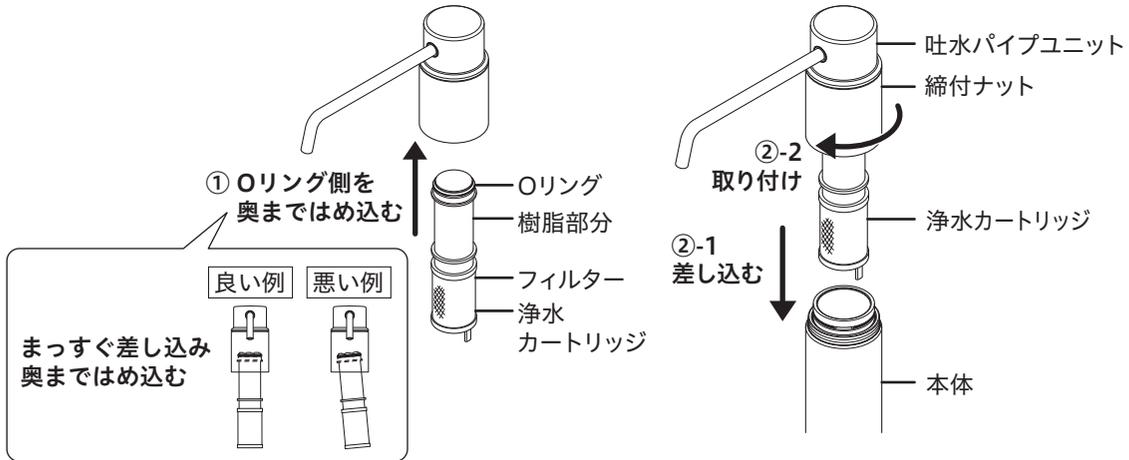
浄水カートリッジ交換のしかた

浄水カートリッジの取り付けかた

- 1 新しい浄水カートリッジのOリング側を吐水パイプユニットにはめ込みます。
このとき、まっすぐに差し込み、奥まではめ込んでください。

お願い 浄水カートリッジは樹脂部分を持ってはめ込んでください。
フィルターを持ってはめ込むとカートリッジが破損するおそれがあります。

- 2 吐水パイプユニットの締付ナットを本体に取り付けます。



- 3 本体の浄水カートリッジ交換月リングを動かし、表示を4か月後に合わせます。

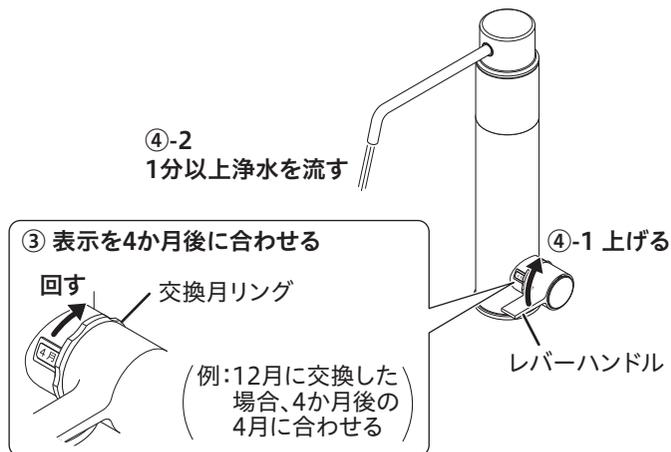
- 4 レバーハンドルを上げて浄水を1分以上流してください。

⚠ 注意



浄水を1分以上通水させる
冷蔵庫で保管していたカートリッジの場合、カートリッジ内に残っていた水によって体調を損なうおそれがあります。

新しいカートリッジの場合、カートリッジ内に水が十分浸透しないと浄水効果が発揮されません。
なお、流量が安定するまで2～3分かかることがあります。



使
い
か
た

- 浄水カートリッジを初めて取り付けただけの場合
使用後まもなく最初の吐水に比べて流量が低下することがありますが、これは水質(濁り・赤さび・井戸水等)によるものであり、故障ではありません。

お手入れのしかた

お手入れ方法

軽い汚れの場合

汚れは柔らかい布で水洗いしてから、乾いた布でふき取ります。

軽い汚れの場合



柔らかい布

ひどい汚れの場合



柔らかい布



台所洗剤
中性

使ってはいけないもの



ひどい汚れの場合

台所洗剤(中性)をぬるま湯でうすめて、柔らかい布で汚れをふき取ってから、乾いた布でからぶきします。

使ってはいけないもの

水栓には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。

金たわし・ナイロンたわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。

お願い

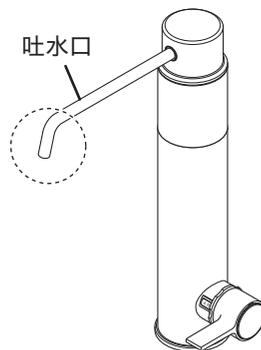
- ・メラミンフォームを使用する場合は、文字やマーク等印刷部分をこすらないようにしてください。
- ・レバー付近を清掃時に、交換時期表示部のレンズ内に洗剤が入った場合は、水をかけて洗い流してください。交換時期表示部のレンズが曇った場合は、そのまま時間をおいていただくと元に戻ります。

吐水口の清掃方法

吐水口は、常に清潔な状態を保つように心がけて、綿棒などで汚れを取り除いてください。

※洗い水の跳ね返りが付着すると汚れや生活カビの原因になります。

使用するたびまたは定期的なお手入れを行ってください。



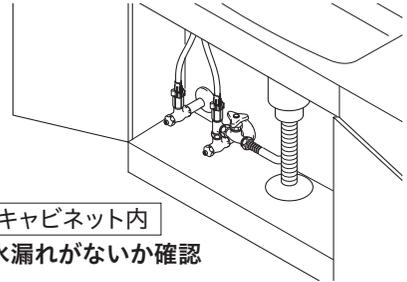
定期的な点検 (1か月に1回)

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検を行ってください。

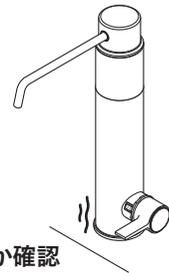
⚠ 注意

配管まわり(キャビネット内)の水漏れがないか確認する

部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



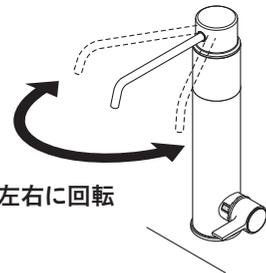
水栓取り付け部のがたつきがないか確認する
がたついたまま使用すると、配管に負担がかかり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



必ず守る

時々、吐水口を左右に回転させる

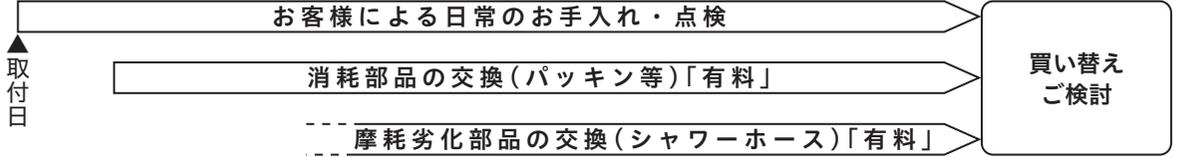
長期間回転させないと回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなる場合があります。また、無理に回そうとすると水漏れの原因になります。



定期的な部品交換 (部品は水栓の種類によって異なります)

使用年数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----



部品の交換

部品が摩耗劣化すると水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。

・摩耗劣化部品の例 (水栓の種類によって異なります)

例) カートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁等

⚠ 注意



必ず守る

逆止弁は早めの点検・交換をする

逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。(逆止弁は仕様により付いていないものがあります。逆止弁の位置は「各部の名称」をご覧ください。)

部品交換のご依頼は、取り付け店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

補修用性能部品の 保有期間

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の供給期間は製造打ち切り後10年です。

故障かな？

次のような現象は故障ではありません。修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページおよび項目
吐水量が少ない	水圧は低くありませんか	止水弁を開ける	7ページ 「流量の調節方法」
	止水栓は十分に開いていますか	止水弁を開ける	7ページ 「流量の調節方法」
	浄水カートリッジは確実に取り付けていますか	浄水カートリッジを確実に取り付ける	9～11ページ 「浄水カートリッジ交換のしかた」
	吐水口にゴミ等がつまっていますか	吐水口を清掃する	12ページ 「吐水口の清掃方法」
	吐水口は凍っていませんか	吐水口にぬるま湯をかける	-
	浄水カートリッジの寿命はきていませんか	浄水カートリッジを交換する	9～11ページ 「浄水カートリッジ交換のしかた」
吐水が飛び散る	吐水口にゴミ等がつまっていますか	吐水口を清掃する	12ページ 「吐水口の清掃方法」
	止水栓を開けすぎていませんか	止水栓を絞って流量を調節する	7ページ 「流量の調節方法」
水切れが悪い	水栓本体内に空気がたまっていませんか	水栓本体内の空気を抜く (カートリッジをはずして通水後、再度取り付けて通水する)	9～11ページ 「浄水カートリッジ交換のしかた」
	浄水カートリッジの寿命はきていませんか	浄水カートリッジを交換する	9～11ページ 「浄水カートリッジ交換のしかた」
吐水から異物が出る	吐水口にゴミ等がつまっていますか	吐水口を清掃する	12ページ 「吐水口の清掃方法」
吐水パイプユニットと本体の間から水が漏れる	吐水パイプユニットを確実に取り付けていますか	確実に取り付ける	11ページ 「浄水カートリッジ交換のしかた」
におい・味がおかしい	浄水カートリッジの寿命はきていませんか	浄水カートリッジを交換する	9～11ページ 「浄水カートリッジ交換のしかた」
浄水を容器に入れるとにおい(薬品臭)やいやな味がする	容器はよく洗いましたか	容器をよく洗う (浄水にわずかに残っている塩素が容器の汚れと反応しにおいや嫌な味がすることがあります)	-
	浄水カートリッジの寿命はきていませんか	浄水カートリッジを交換する	9～11ページ 「浄水カートリッジ交換のしかた」

⚠ 注意



必ず守る

修理技術者以外の方は水栓本体内部を分解しない

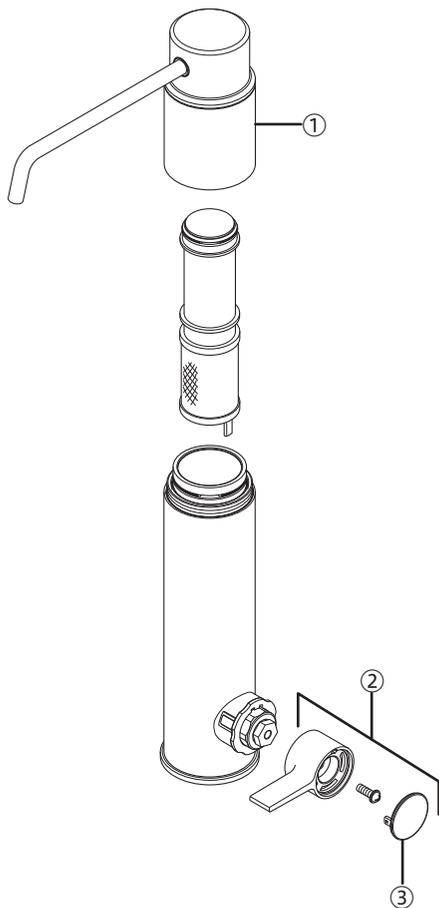
故障や水漏れの原因になります。水栓本体内部のメンテナンスは、取り付け店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。

メンテナンスは、本体を保持しながら行う

吐水口やレバーハンドルを持ってはずすと破損し、漏水のおそれがあります。

交換部品

品番をご確認ください。



	品番	品名
①	SEZ1600P	吐水パイプユニット
②	SEZ1600HD	レバーハンドルセット
③	SEZ1600HDCP	キャップ

※部品のご用命は、お買い上げの販売店もしくは、ハイパーツショップでお求めいただけます。
(裏表紙をご参照ください。)

レバーハンドルの取りはずし方法

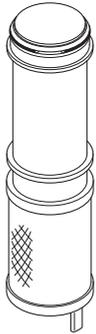
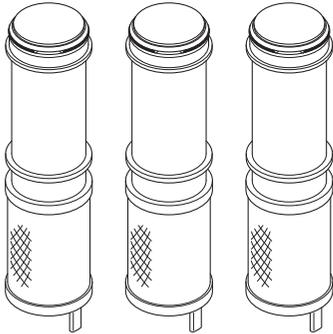
- (1) キャップの切り欠き部に先のとがったものを差し込み、取りはずします。
- (2) ドライバーで止めねじを取りはずします。
- (3) レバーハンドルをはずします。

交換部品

浄水カートリッジの購入方法

交換用浄水カートリッジのお求めは、「ハイ・パーツショップ」(下記参照)またはお買い求めの販売店(取り付け店)にお問い合わせください。

下記2品番からお好きな方をお選びください。

交換用浄水カートリッジ		
形状		
品番	SEPZS210PC	SEPZS2103PC
入数	1本	3本(SEPZS210PCが3本入っています。)

- 浄水カートリッジをご購入の際は、同梱のチラシで「ハイ・パーツショップ」にご登録いただきますと各種特典が受けられます。(登録費・入会金無料)

「ハイ・パーツショップ」フリーダイヤル  0120-055-802

[受付時間] 月～金 / 9:00～18:00
土・日・祝日 / 9:00～17:00
(ゴールデンウィーク・夏期休暇・年末年始を除く)

- カートリッジの処分について

使用済みカートリッジは、地域で定められた条例に従って廃棄してください。

(カートリッジケースの材質はABS樹脂です。ろ材の種類は18ページの浄水カートリッジ仕様を参照してください。)

浄水カートリッジ仕様

材料の種類	ABS樹脂	
ろ材の種類	活性炭・不織布・中空糸膜・イオン交換繊維	
ろ過流量	2L/分（動水圧0.1MPaの場合）	
使用可能な最小動水圧	0.07MPa	
浄水能力 (※1)	遊離残留塩素	総ろ過水量 1,200L 除去率80%
	濁り	総ろ過水量 1,200L ろ過流量の50%
	溶解性鉛	総ろ過水量 1,200L 除去率80%
	CAT(農薬)	総ろ過水量 1,200L 除去率80%
	2-MIB(※2)	総ろ過水量 1,200L 除去率80%
取り替え時期の目安	約4か月（1日あたりの使用量10Lの場合）（※3） 約2か月（1日あたりの使用量20Lの場合）（※3）	

※1 JIS S 3201での試験結果。

※2 2-メチルイソボルネオールはカビ臭の原因となるもの。

※3 除去対象物質や水質、水量など環境要因により交換時期は異なります。

浄水器専用水栓 保証書

※お客様	お名前	様	※お引渡し日	年	月	日
	ご住所		シリーズ・品番	K1600PC K1600ZPC		
	電話番号()	—				
※販売店	取扱販売店名・住所・電話番号		保証期間	(お引渡し日から)2年間 ただし、カートリッジは除く		

無料修理規定 ご販売店様へ 上記※印欄は必ず記入してお渡してください。

本書はお引渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。

(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、修理ご相談窓口にご相談ください。

(ハ)この製品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。

2.ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。

3.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ)使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷

(ロ)消耗部品(パッキン等)の取替えや修理、ストレーナーのゴミ詰まりなどによる故障および損傷

(ハ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷

(ニ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)などによる故障および損傷

(ホ)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷

(ヘ)仕上げのキズ等で、お引渡し時に申し出がなかったもの

(ト)瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合

(チ)維持管理の不備による水漏れ、膨れ、汚れ、さび、給水管、排水管の詰まり等の不具合

(リ)第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合

(ヌ)犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの行為に起因する故障および損傷

(ル)施工説明書に記載された方法以外の設置内容に起因する損傷や故障

(ヲ)建築躯体の変形など対象製品本体以外の不具合に起因する故障および損傷

(ワ)異常電圧や指定外の燃料・電源(電圧、周波数)の使用および異常水質による故障および損傷

(カ)契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合

(コ)保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの

(ク)一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷

(シ)本書のご提示がない場合

(ソ)保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合(領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません)、あるいは字句を書き替えられた場合

(ツ)離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費

(ネ)タバコの火、製品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ性洗剤、トイレ用洗剤など)の使用により発生した損傷

(ナ)温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合

4.無料修理により取り外された部品・製品は、弊社の所有になります。

5.本書は日本国内においてのみ有効です。

6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

7.お客様ご相談窓口は裏面をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただきます。場合がございましたのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社

水廻りシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真 1048番地

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

相談先がなく、お困りの場合は…

- ・修理は「修理受付センター」へ！
- ・使い方・お買い物などのお問合せは「お客様ご相談センター」へ！

■保証書(19ページ)

お買い上げ日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店から受け取り、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から2年間

ただし、消耗部品は保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間 **10年**

当社は、この製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後10年保有しています。

修理を依頼されるとき

まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

- ①品名 ②品番 ③お引渡し日
 - ④異常の状況(できるだけ具体的に)
- ※品番記載位置は5ページをご覧ください。

■保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

■保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

■修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 ご依頼により技術者を派遣する費用です。

お客様ご相談窓口のご案内

商品の情報はホームページでご確認ください。

<https://sumai.panasonic.jp/>

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・
後付パーツの
ご用命は

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用

<https://sumai.panasonic.jp/parts/>

【受付時間】 月～金/9:00～18:00 土・日・祝日/9:00～17:00



ゴーゴ パーツ
0120-055-802

※携帯電話からもご利用になります。

※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。

※ビジネスのお客様はお取引先の販売ルートへお問い合わせください。

●左記番号がご利用いただけられない場合は… **06-6906-1224**



修理のご用命は

K V K 修理受付センター

<https://www.kvk.co.jp/>

【受付時間】 9:00～12:00、13:00～17:00

フリーダイヤル **0120-474-161**

●携帯電話・PHSなどのご利用は… **0570-021-110**

【受付時間】 9:00～17:00

※(土日祝・GW休暇・夏季休業・年末年始を除く) 詳細はホームページをご確認ください。

商品の
お問い合わせは

住宅設備・建材商品ご相談窓口

<https://sumai.panasonic.jp/support/>

【受付時間】 365日/9:00～18:00



個人のお客様 **0120-878-093** ●左記番号がご利用いただけられない場合は… **06-6780-5779**

法人のお客様 **0120-187-150** ●左記番号がご利用いただけられない場合は… **06-6904-7270**

※携帯電話からもご利用になります。

●FAX… **0120-872-460**



Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

*所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口における
お客様の個人情報の
お取り扱いについて

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

困ったとき

20

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社
水廻りシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Housing Solutions Co.,Ltd. 2022

製造元 **株式会社KVK**

〒501-3304 岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地

ホームページ <https://www.kvk.co.jp/>